

学校教育目標
「自主 協力 継続」

自主 自ら学び、考え、行動する生徒
協力 協力し、励ましあう生徒
継続 粘り強く、努力する生徒



学校だより No.10

令和6年12月4日

市川市立第八中学校
校長 川野辺 修

行ってきました！1年校外学習

11月27日（水）、1年生がお台場・上野浅草・押上方面への校外学習を実施しました。当日はお天気にも恵まれ絶好の校外学習日和で、午後は暑いくらいでした。学校外で一日過ごすのは1年生にとって初めての経験



で、戸惑うことやトラブル、ハプニングもあったかと思えます。主な活動は班別行動でしたので、ハプニングに対しても班で協力して対処できたことと思えます。

この経験をこの先の学校生活、また2学年の校外学習、3学年の修学旅行へとつなげられたらと思えます。

また、今週末にはひとみ学級が、来週はのぞみ学級がそれぞれ校外学習を予定しております。いつもと違う場での学びは、新たな発見がある貴重な機会です。ぜひ深い学びとよき思い出の多い校外学習にできればと思います。



神のぞみ知る紙飛行機/NZM24

11月30日（土）に文化会館で『合同学習発表会』が開催され、本校ののぞみ学級が上記のタイトルで発表をしました。のぞみ学級の発表は11:50～ということで、観客席での待機時間が長かったのですが、午前中の締めにあつさわしい立派な発表を披露しました。巨大な紙飛行機や折り鶴は広い舞台上

ではとても見応えがあり、また最後に飛ばした紙飛行機もきれいに客席へ羽ばたいていました。のぞみ学級のみなさん、素敵な発表をありがとう！会場にお越しいただいた保護者の皆様、地域の皆様お忙しい中、ありがとうございました。



応援団に、心より感謝

八中には、3年生昇降口隣に地域ルームがあり定期的に地域の方が足を運び、このお部屋を通じて地域と八中との懸け橋となっております。地域の方との交流企画を提供して下さったり、時には中学生の話し相手になって下さったり、とてもありがたい限りです。



先月末からこのお部屋の前に毎年恒例となっている“合格祈願お守り”が掲示されるようになりました。一つ一つ心を込めた手作りで、紐の結び目は『叶結び』（表から見ると「口」の形で、裏から見ると「十」の形をして



ているのがその由来だとか）、そして中にはとっておきの『すべり止め』が。その効果は抜群とのことで、掲示されるとすぐに売れてしまい（あくまでも無償提供です）、追加の製作が大変だとか。お守りの売れ行きもそうですが、何よりも地域の方々が八中の生徒たちの将来を思ってくださっていること、そのことがとてもありがたく、うれしいことです。

私も微力ですが、一緒に飾られている『合格だこ』（こちらはタコの英語表記にちなみ『置くとPASS（合格する）』に願掛けして毎年登場いるとのこと）のハチマキに気合いを込めて“合格”の二文字を刻ませていただきました。

みんな応援しています。がんばれ！八中生！

オープンスクールと三者面談

2日（月）の午後、オープンスクールを実施させていただきました。各ご家庭におかれましてはお時間のご都合をつけてのご参観、ありがとうございました。日ごろの子どもの頑張りをご覧になることができたのではないのでしょうか。

来週、1・2年生は三者面談を予定しております。2週続けてのご来校になり保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、ご家庭の様子・学校での様子の情報交換等、有意義な面談にできたらと考えております。

短い時間になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

八中のホームページでは日々の様子をブログで紹介しております。右のQRコードを読み取り、ご覧ください。

<https://ichikawa-school.ed.jp/dai8-chu/>

